

エキスパートコースについて

エキスパート・コースは、皆さんが博士後期課程等で培った高度な数理能力やITスキルなど、
極めて高い専門性を活かせる特定の部門でキャリアを歩んでいただくコースです。
また入社後も、高い専門性を発揮してもらえるよう、年齢ではなく、職務・役割・実績で報酬を決定する人事制度としており、
若い時期から高い報酬を得ることが可能です。

エキスパートコースの導入

- デジタル・トランスフォーメーションが進展し社会・経済が大きく変化しつつあるなか、企業の成長のためには、高度なデジタル技術を扱うことのできる人材や、金融・数理に関する高い専門性を持った人材は欠かせません。こういった専門人材の採用や活躍を支援するための人事制度として、当社グループでは2021年度より、総合職のなかに「エキスパート・コース」を新設しました。
- エキスパート・コースは、高度な専門性を持つ人材を対象としており、既存の「メンバーシップ型」のメリットを活かしつつ、特定の仕事・職務や役割・ポストに対して人材を割り当てる「ジョブ型」を組み合わせ、当社グループの新たな人事制度です。専門性の高い人材に対し、等級や年齢に縛られずに、職務・役割・実績を反映することが可能な報酬体系となっています。
- 2021年度はデジタルITや高度金融人材などを対象に導入し、2022年度には新たにインベストメント・バンキング業務にも対象を拡大しました。
- また、エキスパート・コースの新卒採用も行っており、2022年4月には新卒総合職エキスパート・コース 第一期生が入社しています。

グレード体系

- 特定の職務・役割に応じて(スペシャリスト～フェロー)グレードを決定します。
- 職務・役割の拡大、成果等に応じてグレードがアップします。(期待を下回る場合はダウンします)

